注意 🛇 禁止 🕡 実行 以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

コンパクトキッチン ステムズ・ロンターノ

取扱説明書 12-00036-01

●安全上の注意について 示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、物損)に結びつく恐れがあります。必ずお守りください。

扉が傾いたり、がたついた時は蝶番のネジを閉め直してく ださい。(破損やケガをする恐れがあります)

扉やハンドルにぶら下がったり、大きく開け過ぎたりしないでください。(破損やケガをする恐れがあります)

排水口に直接熱湯やテンプラ油を流さないでください。 (破損や水漏れの恐れがあります)

加熱機器の使用中、使用後に機器周辺には直接手を触れ ないでください。(やけどをする恐れがあります)

棚板や、引出しに規定重量以上の物を入れないでください。 製品の歪み・破損・落下の原因となります。 耐荷重については下記の重量をお守りください。

天板(ステンレスの場合)

布またはスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし

てください。次に水を含んだ布で洗剤をふきとってくださ

い。普段からかたづけが済んだら、乾いた布で水滴をきれ

所用液体クレンザー(ジフ等)をつけて磨いてください。

いにふきとってください。ひどい汚れや落ちにくい汚れは台

お手入れ方法

棚板(底板)1枚につき 8kgまで 引出し一箇所につき 12kgまで キャビネットひとつにつき 最大45kgまで

キャビネット内部で電気製品のご使用はおやめください。 (製品の故障や火災の原因になります)

扉の開閉時手足をぶつけないでください。(指を挟んでケ

混合水栓のご使用の際、必ず水から出してください。(やけ

レンジフード、キャビネット、天板に頭をぶつけないようご レンジフート、キャヒィット、ヘバスにより、 注意ください。(ケガをする恐れがあります)

ガをする恐れがあります)

どをする恐れがあります)

天板(人工大理石の場合)

水や湯を含んだ布またはスポンジで、こまめにふいてくだ

さい。週に一度くらい台所用洗剤を含ませた布でふきとる

と、油性の汚れが落ちます。トップに残った洗剤は固く絞っ

た布でふきとってください。ひどい汚れや落ちにくい汚れは

ナイロン不織布(スコッチブライト等)でていねいに磨いて

お手入れ方法

ください。

排水トラップ

キッチンの名称

◎ステムズ ※図は1200サイズ

シンク(アンダーシンク取付済)

ステンレス製(SUS304)

ステンレス製(SUS304 HL)

パーチクルボード製(扉オレフィンシート貼り)

◎ロンターノ ※図は1200サイズ

シンク(アンダーシンク取付済)

ステンレス製(SUS304)

ステンレス製(SUS304 HL)

外装扉同色材/内装カラー合板製 (扉鏡面ポリエステルシート貼り)

※ロンターノキャビネット表面には透明の保護シートが貼ってあります。 施工後は剥がしてご使用ください。

スチール製(クロームメッキ)

天板

キャビネット

天板

キャビネット

ハンドル ステンレス製(SUS304 HL)

アルミ製

お手入れ方法

ゴミカゴやフタ、ワンなどは、こまめにお湯か中性洗剤で洗 ってください。シンクの排水が詰まったり、流れにくくなった ときは、ワンを外して掃除してください。それでも流れが悪 い場合は、排水パイプ用の薬剤をご使用ください。ご使用 する際は薬剤の説明書をよく読んでからご使用ください。



水洗取付開口穴

水洗取付開口穴

キッチン本体以外の機器には、それぞれ専用の取扱説明書が

付属しております。必ずお読みになって使用上のご注意、メン

テナンスを守り、正しくお使いください。

コンロ取付開口穴 1ロタイプ 289×289mm 2ロタイプ 410×460mm

コンロ取付開口穴



- ゴミはこまめに捨ててください(悪臭の発生や水詰まりの恐れがあります)
- 冬期寒冷地でトラップ部の中の水が凍ってしまう場合には、ワンを外しておいてください。(変形や破損の恐れがあります)

お願い

● 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつく恐れがあります)

- 鍋など硬く重い物を天板に落としたり、引きずったりしないでください。(キズ、割れ、へこみがつく恐れがあります)
- 包丁やナイフなどの刃物を、直接天板上で使用しないでください。(キズの恐れがあります)
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(サビや変色の恐れがあります)
- 人工大理石にはアセトン、シンナー、ペイント除去液などの溶剤は絶対に使用しないでください。 (サビや変色の恐れがあります)
- 人工大理石には沸騰したヤカン、熱し (熱で変色の恐れがあります)
- ぬれた包丁や缶、ヘアピンを天板上に放置しないでください。(サビが移る『もらいサビ』がでる恐れがあります)
- しょうゆ・塩・マヨネーズなどの食品を天板上に放置しないでください。(サビや変色の恐れがあります)

ク

お手入れ方法

布またはスポンジに台所用中性洗剤をつけて汚れを落とし てください。次に水を含んだ布で洗剤をふきとってくださ い。普段からかたづけが済んだら、乾いた布で水滴をきれ いにふきとってください。水滴が乾燥すると、水アカが残り ます。中性洗剤では除去できません。普段のお手入れとし てシンク用スポンジを使い、よく洗い流してから乾いた布で 空拭きしてください。



- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつく恐れがあります)
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(サビや変色の恐れがあります)
- 塩素系排水口洗剤(ヌメリ取り用)を絶対に使用しないでください。(塩素ガスが発生しサビの恐れがあります) ● ぬれた包丁や缶、ヘアピンをシンクに放置しないでください。(サビが移る『もらいサビ』がでる恐れがあります)
- しょうゆ・塩・マヨネーズなどの食品をシンクに放置しないでください。(サビや変色の恐れがあります)
- 排水口に直接熱湯や高温の油を流さないでください。(パッキン、ホースの破損や水漏れの恐れがあります)

キャビネット

お手入れ方法

汚れている場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつ けて汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤を ふきとり、乾いた布でからぶきしてください。隅にたまった ゴミはブラシで取除いてください。油・調味料・食品の汚れ を放置しているとサビやカビの原因になりますので早めに お手入れください。

扉

お手入れ方法

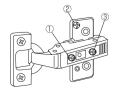
普段のお手入れは柔らかい布でからぶきしてください。汚 れている場合は布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけ て汚れを落としてください。次に水を含んだ布で洗剤をふ きとり、必ず乾いた布でからぶきしてください。



● 扉やキャビネットが濡れた場合は、乾いた布で拭き取ってください。

蝶番の調整方法

扉は調整した状態で出荷しています。使用しているうちに 微調整が必要な場合は①②③のネジを回し、調整してくだ さい。調整後は②③のネジを締めます。



- ◎左右調整の場合 ①のネジを回す。 ◎前後調整の場合 ③のネジを回す。
- ◎上下調整の場合 ・②のネジを緩めて調整。 ◎ガタツキの調整の場合 ·②③のネジを締める。

プッシュラッチの調整方法(ロンターノの場合)

ラッチは、調整した状態で出荷しています。床のフリク等で 扉の調整が必要な場合は蝶番で調整しますが、それでもう まくいかない場合はラッチ本体を移動させて、具合のいい 場所に付け直してください。



◎マグネットのついたラッチが 動いて扉が開閉します。プッ シュするために扉との隙間 が必要になります。

- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつく恐れがあります)
- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(変色や光沢が無くなる恐れがあります)
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。(変形や変色の恐れがあります)
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないででください(剥がした後、汚れが残る恐れがあります)

8 キッチン取付・設置資料



- 搬入・搬送は必ず手運びでお願いします。
- 重量がある為、荷受の準備をお願いします。※車上渡しとなります。
- 据付調整時には必ず軍手を着用してください。
- 電気工事、管工事は関連する法令、規定に従って、必ず『有資格者』が行なってください。
- ステンレス製天板、シンクを取り扱う時は、必ず保護手袋を着用してください。

- 1. 搬入経路を確保。
- 3. 設備位置は図面通りか確認してください。

組

立

- 2. 据付位置の床レベルが出ているか確認。
- 4. 吊戸・フードを取付けてください。※吊戸施工資料参照
- 5. 脚を付属ビスで固定してください。(9 参照) ※必ずキリ等で下穴を開けてからビス固定してください。
- 6. 背面もしくは底面にルーターまたはホルソーで配管・配線用の穴を開けます。※設備図面参照
- 7. キャビネット本体を付属ビスで壁面に固定してください。(9 参照)
- 8. 水栓を天板に取付してください。※機器メーカーの設置工事説明書参照
- 9. 天板固定用の三角型金具が固定されています。人工大理石天板の場合は金具を下げて 取付してください(固定位置は下穴加工されています)(10 参照)
- 10. キャビネットに天板をのせてL型アングルで固定してください。(10 参照) ※シンク側の天板固定は長いビット(別途)をお使いください。
- 11. 水栓以外の設備機器を取り付ける。※機器メーカーの設置工事説明書参照。
- 12. 扉の調整(6 参照) ※レール(引出し)は調節不可となります。

- 13. 給排水の接続。
- 14. ガス(電気)の接続。



- 取付、設置後は必ず養生してください。
- 引出しの取外しには必ず軍手などを着用してください。けがをする恐れがあります。
- 扉がズレたりした場合は別紙の方法で調節できます。(7 参照)
- 設備機器類に関するお取り扱いは、個々メーカーの取扱説明書をご確認ください。
- キズやカケのクレームに関しましては、納品後3日以内にお知らせください。

アフターサービス

保証書					
品 名	ステムズ・ロンターノ				
保証期間	期間:お買い上げ日から3年			お名前	
お買い上げ日	年	月	日	お客様	- 45=7
工事店名	店名			の合物	ご住所
	電話				電話

- ※上記はお客様でご記入をお願い致します。(サービスを依頼される際にお役に立ちます)
- 1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。 2. 保証期間内でも次の場合は有償扱いになります。
 - ア) 使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷。
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷。
 - ウ)弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷。
 - エ)弊社以外の組立設置において、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合。
 - オ) 設置床面の凸凹に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業 (扉の丁番調整等)。
 - カ)本来の目的以外の用途や一般家庭用以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用した場合の故障。
 - キ) お買上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。 ク) 天災地変等不可抗力による故障及び損傷。

 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)及び外部ノイズなどに起因する不具合。
 - コ)消耗部品(照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジ等)の劣化に伴う故障及び損傷。
 - サ) 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ) 等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等 の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合。
 - シ)砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
 - ス) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合。
 - セ)温泉水・井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
 - ソ)汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合。
 - タ) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
 - チ) 凍結による故障及び損傷。
 - ツ)材料の性質上生じるもの。(木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な 色目や表面状態のばらつきなど)
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等)の使用により発生した損傷。
 - ト)硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷。
 - ナ)建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。
 - 二) 仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。
 - ヌ) 保証書の提示が無い場合。
 - ネ)保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。 ノ) 離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費。
- 3. 本書は日本国内にて有効です。
- 4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。

廃棄処分について 廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

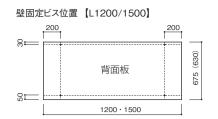
ステムズ・ロンターノのホルムアルデヒド発散区分

1	製造企業名	株式会社サンワカンパニー		
2	ホルムアルデヒド 発散区分	内装仕上げ、下地部分共にF☆☆☆☆		
3	表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチン・バス工業会表示指針による		
4	製造番号及び年月日	キャビネット本体に貼付の検査証により ご確認ください。		
5	ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	バーティクルボード		

••• sanwacompany

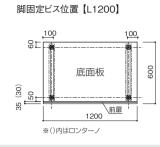
固定用ビス穴位置

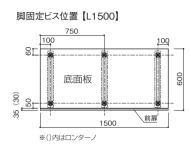
壁固定ビス位置【L900】 (089) 背面板 675 8 900



脚固定ビス位置【L900】 200 底面板 35 (30) 900 前扉

※()内はロンターノ







L900 44kg

L1200 68kg

L1500 75kg

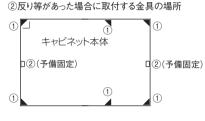
※キッチン重量

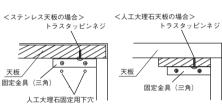
- 必ずキリ等で、下穴を開けてからビス固定をして下さい。
- この脚位置はあくまでも参考位置です。給配水管等があたる場合は任意の位置に動かしてください。

10 天板の固定方法

固定金具取付位置

①元々取付してある金具(4ヶ所または6ヶ所)





付属金物内容 ①天板固定金具(反り調整用) 4ヶ ②タッピンネジ3.5x12 20本 **4 4 4** TTTTTTTTT TTTTTTTTT

天板の反り調整 Immを越えるそりの場合は、反り調整用の金具で調整してください。







- 天板をのせる前にキャビネットに固定金具を取付してください。 人工大理石カウンター取り付けの場合は、固定金具を外し「人工大理石固定用下穴」を使用し 固定を行ってください。
- 天板をのせた後、機器開口まわりの反りが1mm以内であるかご確認ください。(水漏れ防止の為)